

原ゆうじ市政報告 VOL.94

松戸市に関すること、困りごとのご相談はお気軽に！！

TEL 070-5540-9565 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com

ブログも好評配信中！ 公式 HP:hara88.mobi 発行元:松戸市上本郷905



(原ゆうじのプロフィール)
1965年松戸生まれ 上本郷小、松戸六中、立教高校、立教大学理学部化学科卒。長瀬産業(商社)勤務を経て家業のベーカリー店を継ぐ H22年市議初当選、現在、市議会議員4期目

松戸市議会議員、原ゆうじ市政レポート税金の無駄遣いは許さない！ 6年春・夏号

市役所移転候補地の
購入予算を含む

松戸市6年度予算可決！

候補地取得予算約38億円可決で移転は決まったのか？

総額 1839.5 億円の新年度予算が可決（賛成 30：反対 13）されました。当初予算案に反対者が 13 人も出たのは異例中の異例です。原ゆうじも当初予算に反対をいたしました。

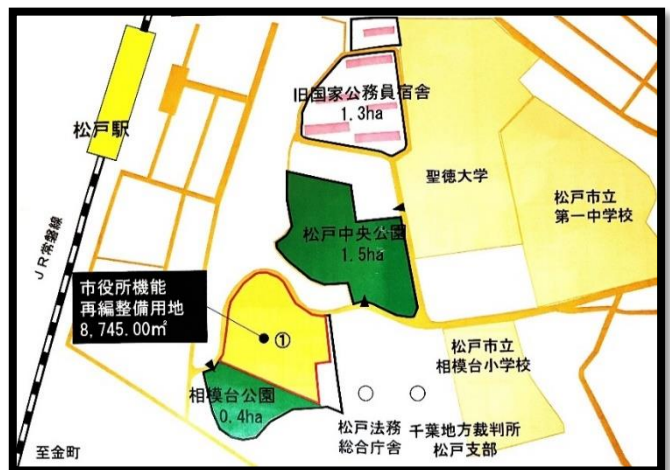
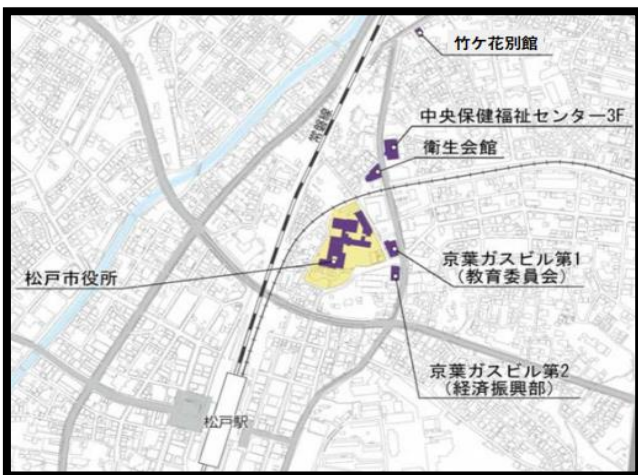
問題でしょう！市役所移転候補地購入約 38 億円！ 5月、議会は否決、なぜ今回は可決なのか！

5月に市は右下図①部分 8,745 m²を購入、そこに新市役所 37,000 m²を建設し移転させる議案を市議会に提案しましたが、土地が狭いなどの理由で否決となりました。市は、今回、**新たな市役所建て替え案**として**段階的整備案を提案**してきました。第1ステップとして、移転候補地 8,745 m²を購入、約2万m²の新庁舎を建設、耐震性不足の現本館、新館部分そのスペースを確保する。耐震のある議会棟と別館は引き続き使用。それ以外（残り 17,000 m²）は第2ステップで整備するとしていましたが、その内容は未定となっています。

なぜ半分だけ移転？無駄でしょう！総費用も未定！

原ゆうじが反対したその理由は、まず費用が未定。現地建て替えとの比較もない。そして、現在、市役所の分散化が問題としておきながら、現状に加え新拠点ゾーンにも庁舎となり実は**超分散案**となるからです。

(↓現在の市役所配置図) 現状の施設に加え 新庁舎移転候補地①8,745 m²に 17,000 m²の新庁舎



税金も無駄！ 8年後、新庁舎（2万m²想定面積の約半分）が完成しても、今、借りている京葉ガスビルなどはそのまま借り続けることとなり、その**賃料は年間約 1.8 億円**です！

最低 8 年間は危ない！ 今回の移転新案では、8年間は耐震性のない本館、新館を使うこととなっています。

市役所移転は決まったのか？ 今後、土地購入議案、庁舎の設計&建設予算などの議案審議が見込まれ、こうした議案が可決とならなければ、決定とは言えないと思います。今後、原ゆうじは、費用見込みを明らかにすること。そして現地建て替えとの比較をする事。そして、命を守るため早急なる仮庁舎への移転を目指します！

原ゆうじの対応！予算は他も問題だ！ 今回の予算には移転候補地購入予算以外にも、これまで計約1億円をかけ調査したのに、その結果は示さない「新松戸駅快速停車のための調査費用」など、数百億円規模の大型事業にもかかわらず、費用見込みが不透明な事業について**削除する修正案を提出**しましたが、**否決**されました。そこで、**修正案提出→否決→全体予算に賛成か反対かの判断→反対** としました。

祝！原ゆうじ提案が予算化＆実現へ！

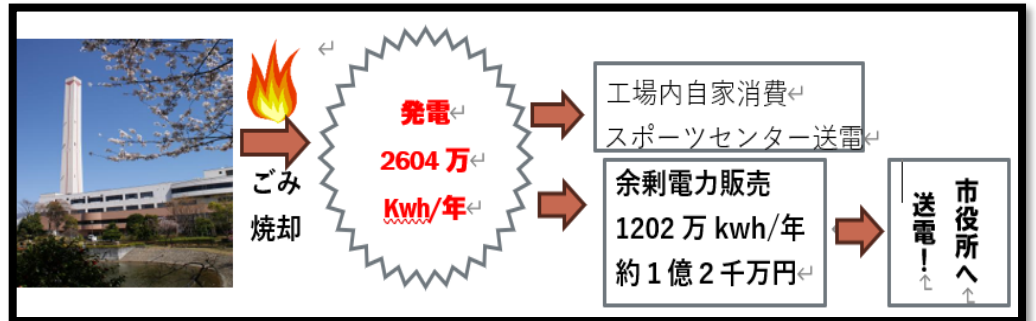
環境政策の提案：太陽光発電設置＆電気の地産地消実現へ！

和名ヶ谷クリーンセンター(C.C)の電気(ごみ発電)を市役所へ送電＆使用！

原ゆうじの提案で、令和2年から、和名ヶ谷C.Cで発電した電気を隣接するスポーツセンターへの送電を開始していますが、今回、さらに余剰電気の売電から市役所への送電に切り替えることが決まりました。提案から約4年もかかりましたが、ようやく「自分たちが出したごみから生まれた電気が、自分たちの使う施設で消費される」という電気の地産地消が実現されることとなります。

加えて現行、1kw 当たり約10円で売電している和名ヶ谷C.Cの余剰電気が、市役所へ送電されるので、市役所の電気代削減も期待されます！ (↓和名ヶ谷C.C電力図)

市施設への太陽光発電装置の設置も、提案通り、民間事業者が設置、市は発電した電気を買取り、市施設で自家消費するという市の初期投資負担のないPPA方式で行うことも決まりました。



21世紀の森と広場（一部エリア）へのペット（犬）入園が可能に！

10月（予定）から、南口から集いの広場まで、約600万円をかけ整備、ペットの入園が可能となる予定です。

災害時、避難場所ともなる大規模公園です。ペットと一緒に避難が出来る公園が増えることは、災害対策の意義もあると考えます。



市内の小中学校など、全体育館が冷房化へ！市内の全小中学校など67校の体育館と柿木体育館などのスポーツ施設も令和7年度（6年度は設計）に空調設備の設置が決定しました。

併せて、**照明のLED化**（経費削減＆地球温暖化対策）、災害対策として、**停電時でも、発電により稼働が可能**とする予定です。

冷房化、災害対策を合わせて行うべき！との原ゆうじ提案も又、実現となりそうです。

文化・スポーツ部の新設決定！ 目指せ！プロスポーツチームの誘致！

人口50万人の街で、プロスポーツチームがない。硬式球が使用できる野球場がない。こんな現状の打破＆街の賑わいの創出のため、市に提案していた文化・スポーツ部の新設が決まりました。

現在、**千葉ロッテマリーンズが、ファーム（2軍）施設の移転先**を求めており、その移転先の条件には松戸市も合致します。早速、スポーツ部の新設に伴い代表質問で、マリーンズファーム誘致検討をまず行うべきではと市に提案しました。

シェアサイクルの導入などその他に提案が実現したものとして、

スポーツ施設の充実のため**中学校グラウンドへの夜間照明設置**（夜間の一般開放に対応）、**公共施設へのEV充電器の設置**、「HELLO CYCLING」と連携した**シェアサイクル導入**がありました。

このように、数多くの原ゆうじ提案が実現した今回の予算ですが、市役所移転候補地購入費など大型事業にもかかわらず、事業費見込みもわからないままで提案されたこれらの予算には賛成は出来ませんでした。

今後も原ゆうじは、変わらずに**税金の無駄遣いは許さない！**の信念をぶらすことなく活動を続けてまいります



HELLO CYCLING ホームページ
【アプリについて】